

事業所における放課後等デイサービス自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 1日

事業所名： Hug Hug

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・利用定員よりスペースは広いと思う。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3		・休み体調不良等でスタッフが休んだ場合の人員配置が難しい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		・バリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	3	1	・今後それぞれの業務を確認しながら、しっかり振り返りまでしていきたい。 ・全員で参画できるように努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3		・保護者の意見をもっと聞ける環境が作っていただけたらと思う。 ・アンケート等は行っているが意見についての話し合いの場を設けたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・月に1回必ず職員全体で話す機会はあるがそれでは足りないので今後増やしていく。
適切な支援	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	3		・アセスメント、モニタリング内容を全体でしっかり共有していける場がもっとあればいいと思う。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4		・個々の状況を把握することにもっと時間を費やしていく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・月に1回会議で話し合い決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・毎日同じ内容にならないよう次の週にする等考えて行っている。 ・職員同士でいろいろ意見は出せていると思う。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		・活動内容等話し合いの時間を設けて設定できていると思う。

の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・日々子どもに合わせた活動に取り組んでいる。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		・設定した活動に対しては時間を取って話は出来ている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	1	・終了後に打ち合わせの時間は設けられていないが、その都度話は出来ている。 ・必ず振り返りは出来ていないがその都度意見を伝え合っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		・日誌はつけているがそれが改善につながっているかはわからない。振り返りの時間を取っていく。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・定期的にモニタリングは出来ているが、スタッフ全員で共有できていないこともある為、必ず共有していく。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	2			
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	3		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1		・毎月の送迎時間の書いたカレンダーを学校にも提出しているが行事予定等は共有できていない。 ・下校時刻の共有は保護者を通じて行っているがぎりぎりにならないとわからないことがあったり下校時刻が違っていたりすることだったのでその都度確認している。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	1		・まだそのようなケースがない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	1		・コロナ禍で出来ていない。 ・相談支援事業所とは共有できているが保育所等の共有はない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3			・まだそのようなケースがない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4			・連携はとっているが、助言等は受けていないように思う。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	3		・放課後児童クラブ、児童間との交流はないが秋祭りやサマースクールなどで障害のない子どもと活動は数回した。

	⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		・管理者が参加している。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・直接会えない保護者へは連絡帳などで伝えていたり、保護者からも伝えてもらったり等出来ている。 ・送迎時や連絡帳で子どもの様子を伝えたり、家庭での様子を聞いている。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・不明な点があれば説明している。
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		・相談を受ければ時間を取って対応している。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	1	・コロナ禍で出来ていないが、親子療育DAY等設けている。 ・親子療育はしているが、親同士が話を出来ているかというところでもない。今後取り入れていきたい。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・その都度スタッフで話し合い改善していこうとしている。 ・職員全体で共有して対応できていると思う。 ・苦情があった時はその都度職員で話し合いをして改善に努めている。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2		・お便り等で発信できていると思う。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	5			・書類やパソコンは鍵付きのロッカーや本棚に入れている。 ・シュレッダーを活用している。
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3		・積極的にコロナ禍で出来ていない。 ・秋祭りやサマースクールは告知して地域住民の参加があった。
非常時	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		・周知はしているが、定期的を確認していった方が良い。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・全員は出来ていない。
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・研修をして、適切な対応をしている。

等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーがある子どもの保護者には確認してクッキングなどで使用する食材を確認してもらっている。 ・アレルギーの指示は把握しているが医師の指示書はない。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内では共有できているが、文書にしたものを共有できるようにしていく。